

議会報告会報告書

開催日時	平成25年8月9日（金）午後7時33分から 終了午後8時58分	
開催場所	美川コミュニティプラザふれ愛ホール（JR美川駅構内）	
参加人数	40名	
班構成	A班	山口 俊哉、永井 徹史、宮中 郁恵、岡本 克行 寺越 和洋、竹田 伸弘、中西 恵造
<p>（主な質疑応答）</p> <p>（質問1） 公民館整備は地元と協議していくということだったが、公民館だけでなく地元に関係するものは、すべて相談してほしい。</p> <p>（答 弁） 地元の意見を十分反映してほしいとの声であり、議会としても伝えていきたい。</p> <p>（質問2） ウルト라마ラソンは福祉健康まつりと日程が重なり、ボランティアも大変ではないか。</p> <p>（答 弁） 大きな市になったので、イベントが重なることが多くなったが、出やすいように配慮しなければならない。</p> <p>（質問3） 指定管理を公募する場合、適切にやってほしい。</p> <p>（答 弁） 議会としても適切な方に指定管理を受けてもらえるよう審議していきたい。</p> <p>（質問4） 小水力発電の後押しをしてほしい。</p> <p>（答 弁） 自然エネルギーは大切と理解している。費用対効果も考えていきたい。</p> <p>（質問5） 美川公民館、図書館の跡地利用はどうなっているか。民間に売りに出さずに公の施設をお願いしたい。</p> <p>（答 弁） 検討していく段階である。</p> <p>（質問6） 議員の報酬をなぜ上げたのか。また、期末手当は多すぎないか。</p> <p>（答 弁） アンケート結果や懇談会の中で若い人が生活しながら議員をやっていくには、アップした方がよいという意見があった。報酬等審議会の答申がアップになり、議会として反対意見もあったが可決した。平成25年2月の選挙で若い人が出てきてよかったのではないかと。期末手当についての算出方法は今まで通りで変更していない。</p>		

（質問 7） 通年議会になると何が変わるのか。また、議会傍聴はどうなるのか。

（答 弁） 議長の権限で議会を再開できることになる。いろいろな契約など緊急のものに対応できる。議会傍聴は今まで通りである。

（質問 8） 湊地区の熊田川、西川は過去に氾濫したり、7月29日は後一步で氾濫のところまで行った。ぜひ、樋門を作ってほしい。

（答 弁） これまでも要望してきたが、今後も国や県に強く要望していきたい。

（質問 9） 美川駅前のモニュメントについて、新聞報道で壊して駐車場にしていくとあった。本当か。ぜひ、残してほしい。

（答 弁） 何も具体的なことは聞いていない。市の方に、美川商工会などが要望書を出したと聞いている。全員協議会には、この件を報告したい。